

マノール Pコン補修用モルタル

速硬性 ・ 無収縮 ・ 強接着 ・ 防水性

マノールPコン補修用モルタルは、Pコン・木コンの穴埋め補修を目的とした速硬・無収縮・防水性を兼ねそなえた再乳化粉末樹脂1材型のポリマーセメントモルタルです。

※公共建築工事標準仕様書6.8.6型枠締付け金物の頭処理(b)に適合しております。

特長

- 速硬性の為、工期が短縮できます。
- 再乳化粉末樹脂の効果で、防水性があり、かつ強力な接着力を発揮します。
- 保水剤配合の為、作業性に優れます。
- 痩せの無い無収縮タイプです。

主な用途

- Pコン(丸セバ)等の穴埋め処理用モルタル
- コンクリート製品の欠け補修・ピンホール補修
- 各種一般補修等

荷姿・標準調合

荷 姿 5kg×4袋/ダンボール箱入り
種 類 AタイプまたはBタイプの2種類



Pコン穴埋め前

Pコン穴埋め後



標準調合	使用荷姿	混合割合 (Pコン補修用モルタル+水)	練上り量
		5kg×1袋当り (5kg×4袋)1箱当り	5kg+1.1~1.2kg 20kg+4.4~4.8kg

※ 使用量の目安:本製品(5kg×4袋)1箱当りφ24/30×h25mmのPコン約930箇所分

※ 一般補修として使用する場合:混練水を調整して下さい(Pコン補修用モルタル5kg:水1.3~1.4kg)。

凝結時間	硬化時間の目安	気温30℃	気温20℃	気温5℃
		Aタイプ	10~15分	30~45分
	Bタイプ	20~30分	60~90分	120~180分

施工上の注意事項

- 施工時の気温、水温、躯体や養生温度等により硬化時間が変わりますのでご注意ください。
- 5℃以下での施工は避けてください。また、練り上がり温度は5℃以上を確保してください。
- 混練りは標準調合に準じ、計量器を用いて正確に調合し、混練不足のないようにして下さい。
- 混練りしたマノールPコン補修用モルタルは、可使時間内(Aタイプ15分、Bタイプ30分/20℃)に使い切ってください。
- 製品の安全性については、SDSをご参照ください。

使用方法

1. 下地処理	下地のレイタンス処理、脆弱部の除去を完全に行ってください。
2. 下地清掃	水洗い等を行い、下地面の清掃を行ってください。
3. 吸水調整	十分な水打ちを行い、湿潤状態にして下さい。
4. 混練	標準調合により混練してください。(1回の練り量目安) 粉体1~5kg程度
5. 塗り付け	十分に混練したマノールPコン補修用モルタルを下地に、より密着するように、コテ圧をかける要領で塗り付けてください。
6. 仕上げ	塗り付けた材料の水引きを見計らい、金ゴテ等で平滑に仕上げてください。 (※硬化直後は削り取ることも可)
7. 養生	塗り付け後は適切な養生を行ってください。

※セパレーターに錆が発生している場合は、ケレン・清掃後、マノール防錆剤を塗布して下さい。

※欠損部などの接着力が要求される場合は、吸水調整材(アクリット(カチオン系)、ハイパーポリマーAE-45の3倍希釈液)又はPMエポプライマーNをご使用下さい。

※欠損部に使用する場合の1回塗厚は25mmを限度としてください。

※大きな欠損(300×300mm以上)や広い面積に使用する場合は弊社までお問い合わせ願います。

※Pコン・木コンの仕上げ押さえに専用鋺を使用しますと施工が簡単です。

※詳しくは別紙「Pコン(丸セバ)の穴埋め施工要領書」をご請求下さい。

性能一覧

試験材令	圧縮強度 (N/mm ²)	曲げ強度 (N/mm ²)	接着力 (N/mm ²)		吸水量	吸水率	
2時間	13.0	3.0	—		普通セメントモルタル	63g	1.00
7日	24.5	4.0	1.5		普通セメントモルタル +マノール防水剤2%	54g	0.86
28日	30.0	5.5	2.0		Pコン補修用モルタル	35g	0.55
試験項目	フロー値 (mm)	収縮性 (28日)	単位容積質量 (kg/ℓ)				
試験値	155±25	+0.00002	1.75±0.1				

- ◆ 試験条件 Aタイプ(標準調合) 水/粉体比 24%
- 供試体作成時温度 粉体温度・水温・気温・練上り温度=20°C±2°C
- 強度試験 JIS-R-5201
- 接着力試験 下地:JISコンクリート平板 水湿し 塗厚5mm
- 吸水試験 JIS-A-1171
- 収縮性(無収縮) JIS-A-6202

※試験結果は気温・養生方法・供試体の形状等により大きく異なる場合があります。

注意事項

取扱い上の注意

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱い時は、換気の良い場所に行ってください。
- 取扱い後は、うがい、手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後は、使用した工具類を早めに水洗いしてください。

応急処置

- 目に入った場合:直ちに多量の水で洗顔を、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合:直ちに水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合:多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。

保管上の注意

- 粉体は吸湿性が有りますので湿気厳禁で保管してください。

その他の注意事項

- 輸送時、落下、転倒、破損等が無いように荷崩れの防止を行ってください。
- 破棄する場合は、都道府県条例に基づいて処理してください。
- 粉体が混合した排水は、中和、希釈等を行ってください。
- ご使用前に安全データシート(SDS)をご確認ください。



本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店